

箕島高校体育クラブニュース（4－8）

【空手道】

令和4年度和歌山県高等学校総合体育大会空手道競技 男子団体組手「王座奪還」、男子個人制覇、女子も奮闘

6月4日（土）、6月5日（日）と本校体育館において競技が開催された。2年間の悔しさを糧に挑んだ今大会。4日（土）、男子団体で順当に決勝進出をした。決勝戦では、佐原(2-4)、中村(3-5)、梅本(3-3)が勝利を掴み取り、3年ぶりに王座奪還した。全員が自分のポジションで全力を尽くし、勝利できるチーム。総体での活躍が期待される！

5日（日）、個人戦。男子ではベスト4全てを本校生徒で埋めた。中でも、妙中亮太(3-3)は、初戦から安定した戦いを見せ、準々決勝では昨日のリベンジをきっちり果たした。準決勝では、妙中(3-3)vs 藤本(2-4)、佐原(2-4)vs 中村(3-5)と同門対決となったが、全員が良い試合を發揮してくれた。代表を掴んだ2名は、全国での活躍を約束した。女子でも、松下玲音風(1-4)が1年生ながら準決勝まで駒を進めた。今後の活躍が期待される。

全国総体に向けて、今後も努力を積み重ねていきたい！！

【団体組手】 男子団体組手優勝

【個人組手】 〈女子〉 3位 松下玲音風(1-4)

〈男子〉 優勝 妙中亮太(3-3) 2年連続 準優勝 佐原優太郎(2-4)
3位 中村寿樹(3-5)、藤本将城(2-4)

